

「鬼は～外！福は～内！」
一年の無病息災を願い
福っ娘、福男が豆まき



Matsuura

今福神社で行われた豆まきの様子（記事は15頁）

Contents

住み続けたいと実感できる まちづくりを目指して — 松浦市長に友広郁洋氏就任 —	2
インフォメーション	4～12
旬の人	13
まちの話題	14～15
リレーエッセー	20

次代を担う
産業
創造都市
まつうら

3月号

2010

No.51

住み続けたいと実感できる まちづくりを目指して

— 松浦市長に友広郁洋氏就任 —



産業振興、雇用創出、

地域経済の活性化に

積極的に取り組みます

この度の市長選挙におきまして、市民皆さまの温かいご支援を賜り、再選の榮に浴させていただきました。再び市政を担わせていただくことに、改めて身が引き締まる思いであります。

皆さまご承知のように、地域の個性が求められる今の時代においては、地域間競争は避けて通ることはできません。そのような状況の中で、松浦市が真の自立した自治体となるためには、本市の基幹産業である農業、水産業、商工業といった既存産業の振興、既存企業の育成・支援、企業誘致、さらには交流人口の拡大による観光産業などの新たな産業の創造による雇用機会の拡大、市民所得の向上、地域経済の活性化に取り組み、「次代をはぐくむ産業創造都市まつら」の実現が不可欠であります。

これまで、新市の財政の健全化に先行して取り組み、皆さまには大変なご苦労をお掛けし、また、辛抱していただいておりますが、これからは、市民、市議会、そして市職員が思いを一つにして、松浦市がさらに夢と希望を持てる地域となるよう、産業振興、雇用創出、地域経済の活性化に積極的に取り組んでまいります。さらに、福祉・教育・環境といったさまざまな行政サービスの向上を図り、市民皆さまが自分たちのまちを再認識し、誇りを持ち、住み続けたいと実感できるまちづくりを進めてまいります。

今後の市政運営に対する市民皆さまのご支援とご協力を心からお願い申し上げます。就任のあいさついたします。



2/5、職員の出迎えを受け初登庁

市議会議員紹介

松浦市議会議員一般選挙が
1月24日に行われ、松浦市の
議員が決まりましたので紹介
します（敬称略、議員は議席番
号順）。



たけ べ すず え
武辺 鈴枝
(御厨町)



よし とみ たけ し
副議長 吉富 武志
(調川町)



き ほん ゆう いち
議長 木原 勇一
(志佐町)



やま ぐち よし まさ
山口 芳正
(福島町)



たか ほし かつ ゆき
高橋 勝幸
(今福町)



し も く ぼ な お と
下久保 直人
(今福町)



やす え ゆう こ
安江 結子
(星鹿町)



よし ほん すな お
吉原 順徳
(志佐町)



さき た ひろ しみ
崎田 廣美
(今福町)



たけ ち と しん た ろ う
竹本 伸太郎
(御厨町)



し ら い こう い ち ろ う
白石 光一郎
(御厨町)



とも だ よし た か
友田 吉泰
(御厨町)



かね うち たけ た け
金内 武久
(鷹島町)



お の か ず お
尾野 一男
(志佐町)



ひや えだ く に ひ こ
久枝 邦彦
(志佐町)



いた だ に く に ひ ろ
板谷 國博
(鷹島町)



し み ず ま さ し
志水 正司
(福島町)



しい やま けん じ
椎山 賢治
(鷹島町)



す ず た て や す ゆ き
鈴立 靖幸
(志佐町)



松浦市長選挙・松浦市議会議員一般選挙の投票率

1月24日に執行された松浦市長選挙および松浦市議会議員一般選挙の各投票区ごとの投票率をお知らせします。

【松浦市長選挙】

No.	投票所	選挙当日 有権者数 (人)	最終投票者数および投票率		No.	投票所	選挙当日 有権者数 (人)	最終投票者数および投票率		
			投票者数 (人)	投票率 (%)				投票者数 (人)	投票率 (%)	
1	御厨公民館	2,419	1,964	81.19	14	今福公民館	2,398	1,867	77.86	
2	西木場公民館	893	729	81.63	15	飛島集会所	57	50	87.72	
3	田代地区営農研修センター	485	392	80.82	16	滑栄免漁民集会所	187	157	83.96	
4	星鹿公民館	1,526	1,275	83.55	17	伊万里釜会館	1,394	1,120	80.34	
5	青島住民センター	235	204	86.81	18	原区集落センター	497	428	86.12	
6	上志佐公民館	746	664	89.01	19	ふくざき会館	407	328	80.59	
7	上高野公民館	1,184	961	81.17	20	里地区公民館	206	188	91.26	
8	栢木免公民分館	315	264	83.81	21	中通地区多目的集会所	745	674	90.47	
9	松浦市役所	3,461	2,733	78.97	22	三里地区多目的集会所	280	256	91.43	
10	白浜公民館	507	393	77.51	23	阿翁地区多目的集会所	867	762	87.89	
11	中免公民館	544	435	79.96	24	神崎地区多目的集会所	124	111	89.52	
12	調川公民館	1,085	842	77.60	25	黒島地区多目的集会所	77	68	88.31	
13	前浜公民館	402	303	75.37						
合 計							男	9,835	7,935	80.68
							女	11,206	9,233	82.39
							計	21,041	17,168	81.59

※最終投票者数の内、期日前投票者数は3,723人、不在者投票者数は339人。前回（H18.2.5執行）の投票率は83.93%。

【松浦市議会議員一般選挙】

	選挙当日 有権者数 (人)	最終投票者数および投票率	
		投票者数 (人)	投票率 (%)
男	9,835	7,935	80.68
女	11,206	9,234	82.40
計	21,041	17,169	81.60

※最終投票者数の内、期日前投票者数は3,723人、不在者投票者数は340人。
※前回（H18.2.5執行）の投票率は83.94%（ただし、この投票率は、3つの選挙区（松浦・福島・鷹島）を合算し、1つの選挙区とみなした数値です）。

2月市議会臨時会

平成22年2月市議会臨時会が2月5日に開催されました。

可決された主な議案は次の通りです。

▼松浦市教育委員会委員の任命

小田嘉和氏（鷹島・船唐津）
白石しのぶ氏（星鹿・川原辺田）

▼松浦市監査委員の選任

志水正司氏（福島・播磨釜）

▼松浦市職員懲戒審査委員会委員の任命

武辺鈴枝氏（御厨・池田上）
吉富武志氏（調川・下免）
石川 敏氏（今福・本町）
中里信博氏（志佐・元町）
近藤 健氏（福島・鍋串）

市議会の正副議長、 委員会構成が決まりました

正副議長、委員会構成などを決める市議会臨時会が2月5日に開かれ、議長には木原勇一議員が、副議長には吉富武志議員が決定しました。また、委員会構成は下表の通りです。

就任のごあいさつ

市民の皆さまには、日ごろより市議会活動並びに市政各般にわたり、深いご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。私たちは、本年2月5日の市議会臨時会におきまして、議長と副議長に選出され、同日付で就任いたしました。

さて、新しい松浦市が誕生し、4年が経過いたしました。この間、わが国の政治・経済情勢は大きく変化し、超高齢化社会への対応はもとより、第一次産業の低迷、長引く不況による雇用不安など、地方自治体を取り巻く環境は、厳しいものがあります。

本市におきましても厳しい財政状況にありますが、行財政改革を進める一方、調和の取れた松浦市の発展を目指し、西九州自動車道の早期完成、鷹島肥前大橋の開通に伴う地域経済の浮揚、さらには体験型観光事業の推進による交流人口の拡大など地域の活性化・市政の伸展が図られているところでもあります。

市民皆さまより負託を受けた私たち新議員19名は、今後、より一層市民の皆さまの望む方向性を把握し、ご意見・ご要望を市政に反映させながら、住みよい「松浦市」を実現するため、議員一丸となって郷土の発展のため、専心努力してまいります。

私たちは、もとより浅学非才ではございますが、円滑な議会運営に努め、市民皆さまと行政・議会が連携し、市勢発展のため一層の努力を重ねてまいりますので、今後とも市議会活動に、より深いご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

議長 木原 勇一
副議長 吉富 武志

常任委員会・議会運営委員会の構成

委員会名	人員	委員長	副委員長	委員
常任委員会	総務委員会	吉原 順穂	下久保直人	安江 結子、板谷 國博、山口 芳正、木原 勇一、久枝 邦彦
	文教厚生委員会	白石光一郎	金内 武久	武辺 鈴枝、鈴立 靖幸、尾野 一男、友田 吉泰
	産業経済委員会	竹本伸太郎	高橋 勝幸	崎田 廣美、吉富 武志、椎山 賢治、志水 正司
議会運営委員会	6	鈴立 靖幸	山口 芳正	高橋 勝幸、吉富 武志、友田 吉泰、崎田 廣美、久枝 邦彦

中央診療所医師紹介

2月1日付けで、市立中央診療所に新しい医師が着任したのでお知らせします（敬称略）。



○氏名 深堀 実ふかほり みのる

○年齢 56歳

○専門科目

循環器内科（所属学会：日本内科学会、日本心臓病学会、日本循環器学会）

○出身地 長崎市

○前任地 済生会大牟田病院

○趣味・特技 山登り、読書

○松浦市の感想など

この地に赴任してきたのも何かの縁でしょう。松浦の歴史を勉強してみたいと思っています。

市政 ピックアップ

市では、「定住促進」や「交流人口拡大」などで市がさらに元気になるさまざまな取り組みを行っています。このコーナーでは、市が計画または実施しているその取り組みの中からピックアップして紹介します。

取り上げた事業の中で不明な点や、取り上げてほしい事業などがありましたら総務課秘書広報係が担当課までお尋ねください。

今回紹介する取り組み

市では、地域の人材を生かし、市民皆さんの生涯学習を支援することを目的に「まつうら出前講座」というボランティア事業を行っています。

また、日ごろから身につけた趣味や特技などを市内の児童・生徒や地域の人に伝えるボランティア講師を募集しています。

あなたも「まつうら出前講座」のボランティア講師になってみませんか？



生きがいづくりと人材育成のために

「まつうら出前講座」

まつうら出前講座とは？

市民の皆さんがグループ（5人以上）で学習したい内容をメニュー表から選び、皆さんの要望に応じてボランティア登録者や市役所職員を講師として派遣するシステムです。

開催時間と場所は？

ボランティア編は毎日午前9時から午後9時までの間、行政編は原則として平日（月～金）に開催します。開催場所は、公共施設や会社、学校など市内であればどこでも伺います（一部の講座については時間および場所に制限があります）。

講座のメニューは？

現在、「ボランティア編」「子ども編」「行政編」の3つがあり、全80以上のメニューがあります。

【ボランティア編】

グラウンドゴルフ、書道、華道、茶道、琴、ダンス、天体観望、健康講座、ドライフラワー作りなど約40件
【子ども編】

サッカー、バスケットボール、水泳など4件※子どもが講師を務めます。開催場所には限定があります。

【行政編】

議会、消防団、税の仕組み、ごみとリサイクル、北松北部クリーンセンター見学、子育て応援、介護保険、学枝支援会議、松浦党など約40件

申し込み方法は？

出前講座を受講しようとする団体・グループの代表者は、その催しを実施する日の20日前までに申込書を提出してください。

申込書は生涯学習課や各市立公民館などに設置しており、市のホームページからもダウンロードできます。※政治、宗教または営利を目的とした催しを行う恐れがあるときは、申し込みをお断りする場合があります。

○申込・問合せ先 生涯学習課

「まつうら出前講座」

ボランティア講師募集

—自分の持っている技能や技術、知識を多くの人に還元してください—

【ボランティア講師とは？】

上記で説明した「まつうら出前講座」で活躍していただくのが、体験や学習を積み重ねた有志ボランティアの皆さんです。

地域の人々や児童・生徒の学習の場に向いて自分の持つ特技や技能を教えることによって、生きがいづくりと学習活動の促進を図るものです。交通費としての講師謝金を支払います。

我こそはと思われる人は、ぜひご応募ください！

【募集要領】

生涯学習課および各市立公民館に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し提出してください。

【応募締切】 3月26日（金）

【応募・問合せ先】

生涯学習課

市役所からの お知らせ

住宅使用料収納推進員募集

【仕事の内容】滞納整理台帳の整理、訪問による督促徴収ほか

【勤務地】松浦市役所および市内の現地（福島・鷹島地区を除く）

【委託期間】

4月1日（木）～5月31日（月）

【募集人数】1人

【応募資格】・市内に住所を有する18歳以上65歳未満の人（学生不可）
・自動車またはバイクなどの運転免許を有する人

【報酬月額】9万円※別途交通手当として外勤1日当たり500円を支給

【勤務時間】月曜日～金曜日までの週30時間未満※夜間訪問業務有

【勤務日数】1カ月18日以上

【適用保険】無

【申込方法】都市計画課に設置および市のホームページ登載の申込書に写真付きの履歴書を添付の上、申し込んでください。郵送での申し込みの場合は、期間内必着です。

【受付期間】3月5日（金）～15日（月）
平日午前8時30分～午後5時15分

【面接方法】申込者に別途通知します。

【注意事項】今回募集する収納推進員は、正規職員ではありません。

【申込・問合せ先】都市計画課住宅係

市役所臨時職員（パートタイマー） 登録者募集

○応募資格

市内に在住している人（事務経験者を希望）

○登録期間

平成22年4月～平成23年3月

○仕事内容

転記、計算、パソコンなどの事務補助

○賃金

1時間690円
※社会保険や交通費の支給はありません。

○勤務期間・時間

年間を通して原則最大6カ月まで（1～2週間程度の場合もあります）。時間は、1日6時間以内で、週27時間以内（原則として月～金曜日）。

○応募方法

申込書および履歴書を下記に提出してください（用紙は総務課または各支所・出張所に用意しています）。

○受付期限

3月19日（金）

○申込・問合せ先

総務課人事係

小・中学校入学式

平成22年度市内小・中学校入学式を、下記日程で行います。教育委員会から該当する家庭に送付している就学・入学通知書のはがきを、入学式当日に受付係へ出してください。また、当日は保護者の付き添いをお願いします。もし、就学・入学通知書を紛失した場合は再発行が可能ですので、学校教育課もしくは教育委員会各分室までお越しください。

【4月7日（水）】

学校名	受付時刻	開式時刻
御厨中学校	8:40～9:10	9:30
青島小・中学校	8:30～8:45	9:00
志佐中学校	9:00～9:20	10:00
調川中学校	9:00～9:20	10:00
今福中学校	8:40～9:00	9:30
福島中学校	9:20～9:45	10:00
鷹島中学校	8:50～9:15	10:00

【4月8日（木）】

学校名	受付時刻	開式時刻
御厨小学校	8:40～9:00	9:30
星鹿小学校	8:45～9:00	9:30
田代小学校	9:15～9:40	10:00
大崎小学校	8:50～9:00	9:30
志佐小学校	9:10～9:30	10:00
上志佐小学校	9:15～9:25	10:00
調川小学校	9:00～9:20	10:00
今福小学校	9:00～9:30	10:00
福島小学校	9:00～9:20	10:00
養源小学校	8:50～9:15	10:00
鷹島小学校	9:00～9:20	10:00

○問合せ先 学校教育課

アパート・貸家

借りたい・貸したい

お部屋探しの皆さんに
ぴったりな物件をご紹介します。



株式会社 **グッド・ハウス**

不動産
事業部

☎ 72-3718

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ✉ good@alpha.ocn.ne.jp



アパート 貸家 土地 中古住宅

売りたい **買**いたい

ご相談に応じます。

イノシシ対策

イノシストラクターの紹介

イノシシ対策の相談役として活躍できるイノストラクターを養成するため、昨年9月から今年1月までの間、県主催のイノシシ大学が開催されました。市内からは4人が受講し、昨年度認定された7人に加えて新たにイノストラクターとして認定されました。



今後はイノシシ被害を受けている地域住民の相談役として活動することになります。

《イノシシ対策イノストラクター》

【今回、新たに認定された人(敬称略)】

- 末吉富美子 (志佐・長野)
- 松永 秀續 (志佐・笛吹)
- 池 宏 (志佐・元町)
- 田中 裕志 (福島・浅谷)
- 市瀬 誠 (志佐・下高野)
- 田口 昌勝 (志佐・大浜東)
- 山本 信良 (調川・松山田)
- 萩原 茂 (調川・上平尾)
- 関本 辰美 (調川・上平尾)
- 田畑 徹二 (御厨・池田)
- 内田 秀文 (福島・福崎)

【問合せ先】 農林課

マッカイ市青少年絵画展

姉妹都市オーストラリア・マッカイ市の生徒が描いた“Where I live(私の住んでいるところ)”をテーマにした風景画などを展示します。

サトウキビ畑やビーチなどマッカイ市の風景や、カモノハシやカンガルーといったオーストラリアの動物が鉛筆や水彩で描かれています。



地理的には遠くても、心は近いまち姉妹都市マッカイ市を、この機会にぜひ感じてください。

- 期間 3月6日(土)～11日(木)
- 場所 きらきら21 2階
- 内容 マッカイ市の Mercy College (マーシー・カレッジ) の8、9年生(12～14歳)の風景画など41点
- 問合せ先 企画財政課

ごみ出しの際のガスボンベ分別のお願い

1月6日、北松北部クリーンセンターで不燃物処理中に可燃ガスボンベ(カセットコンロ式)の爆発による事故がありました。

このガスボンベは、一般的に家庭でカセットコンロなどに使われているもので、中身を残したままごみ袋に入れ、出されていたものです。

幸い爆発によるけが人はいませんでしたが、不燃物を処理する機械が破損し数日間停止してしまい、その間不燃物の処理が出来なくなりました。

収集作業員やごみ処理場の作業員の安全を図るために、必ず前処理をしてから指定袋に入れるようにしてください。

○問合せ先 市民生活課生活環境係

危険物	前処理方法
ボンベ・スプレー缶	使い切った後、穴あけ器や缶切りなどで穴を開ける。

45分のスピーディー車検

105項目の安心点検!!

軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
2,000cc以下	2,000cc以上	2,000cc以上	2,000cc以上
車検基本料 9,800円 消費税490円			
登録代行料 無料!!			
法定費用	28,880円	48,770円	61,370円
合計	39,170円	59,060円	71,660円
0円			

車購入 **3円/ℓ引**

車検予約 **3円/ℓ引**

合計で **6円/ℓ引**

オイル交換 **永久無料**

ピットブラザーズ 204号線・平戸大橋すぐそば
 平戸市田平町小手田免1255-1
 (有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時
0120-751-741 年中無休

幸せ、それは健康

医療法人 陽迎堂

武部病院

TEL (0956) 74-0007
 松浦市今福町北免2091番地1

外科・内科・整形外科
 脳神経外科・リハビリテーション科

通所リハビリテーション(デイケア)・グループホーム たけべ

平成22年度は人口動態

職業・産業調査の年です

「窓口での戸籍届出の際に

ご協力ください」

【調査期間】

平成22年4月1日から平成23年3月31日までの1年間

【調査対象者】

出生・死亡・死産・婚姻および離婚の届出をされる人

【調査方法】

各届書の届出のときに「職業」「産業」の欄に記入。

【調査目的】

厚生労働行政の基礎資料として活用されます。※職業・産業例示表は左記および各支所・出張所で配布します。

【問合せ先】 市民生活課住民・年金係

認定司法書士無料相談会

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】

3月11日（木）午後1時～4時30分

【場所】 多目的相談室

【主催】 長崎県司法書士会

【予約・問合せ先】 総務課行政係

「長崎県市町合同公売会」 in 松浦

市税などの滞納処分により差押えた動産の公売会を実施します。

【公売会参加団体】 長崎県、平戸市、長与町、松浦市（長崎県地方税回収機構）

【公売会とは】 差押え財産を公売し、代金を滞納税などに充てるものです。品物を会場で見、入札を行います。落札者はその場で代金を支払い、品物を持ち帰ることができます。

【日にち】 3月20日（土）

【場 所】 文化会館ふれあいホール

【開 場】 午前9時

【内 容】

- ・ 公売方法 入札による
- ・ 下見会 午前9時から入札終了時まで
- ・ 入札時間 1回目…午前9時30分～9時40分
2回目…午前10時30分～10時40分
3回目…午前11時30分～11時40分
- ・ 落札発表 各回の開札終了後

【当日必要なもの（未成年の入札参加には制限があります）】

- ①購入（買受）代金
 - ②本人が確認できるもの（免許証や健康保険証など）
 - ③印鑑（認印でも可、法人の場合は代表者印）
 - ④代理人が入札する場合は委任状
- ※入札に参加する人は、事前に受付を行う必要があります。

【ご注意】

- ・ 公売物件の引き渡しは、買受代金納付時の現状有姿で行います。
- ・ 公売前に滞納税が完納になった差押物件は公売中止となります。
- ・ 品物には未使用品も含まれていますが、多くは中古品です。キズまたは、傷みがあるものもありますので、ご理解の上、入札してください。保証はありません。またクレームは一切受け付けません。

■ 公売予定財産 ■

- ・ 軽自動車、陶磁器、漆器、雑貨、日用品、コミック本など約300点
- ・ 今回は、約100点ずつを3回に分けて、入開札を行います。
- ・ 当日、ご不明な点がありましたら近くの係員までお尋ねください。

【問合せ先】 滞納はゆるさない！松浦市税務課徴収係

ご融資

生活資金、教育資金、車購入資金、事業資金、他各種フリーローンをご用意しております。

ご預金

定期預金、定期積金、他各種ご預金をご用意しております。

ご相談

お金に関するお悩み（生活資金繰りの立て直し等々）なんでもご相談ください。

松浦支店 0120-0892-72

松浦市志佐町里免350-1

佐々支店 0120-0892-68

北松浦郡佐々町本田原免84-1

らいふばらん 0120-0892-18
センター（365日24時間受付）



長崎県民信用組合

※土日祝祭日もご相談をお受けしております。
※詳しくは、電話又はお近くのけんみん店頭窓口へお尋ね下さい。
※ホームページでもご確認いただけます。▶<http://www.kfp-kenmin.co.jp>

行政相談所

〔日時〕

3月18日（木）午前10時～午後4時

〔場所〕 福島支所第7会議室

〔行政相談員（敬称略）〕

徳田芳朗 ☎ 0955・47・2422

〔問合せ先〕 福島支所市民課

教育委員会の補助制度

〔松浦市文化・スポーツ振興基金事業補助金〕

文化およびスポーツの振興を図るため、「松浦市文化・スポーツ振興基金」を設置し、市民皆さん（団体・個人）の文化・スポーツ事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付しています。

〔松浦市自治公民館補助金〕

地域における社会教育および自治会の振興を図るため、「松浦市自治公民館補助金交付要綱」に基づき、自治公民館（地区公民館）の新築・増改築・修復・駐車場整備・キッチンセツト整備・空調設備整備に対し、予算の範囲内で補助金を交付しています。

※すぐに予算措置ができない場合がありますので、必ず計画立案の段階でご相談ください。

〔問合せ先〕 生涯学習課

軽自動車等の廃車・所有者変更などの申告は3月末までに

バイク、軽自動車、トラクターなどを取得（買換え）・譲渡・廃車・相続をした場合は、下記の通り申告が必要です。

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に1年分が課税されます。すでに廃車や譲渡をしても、4月1日（賦課期日）までに申告をしないと、引き続き所有しているものとして平成22年度も課税されますので忘れずに申告をしてください。

また、市外へ転出する場合は、廃車もしくは車両の住所変更の手続きが必要です。

車種	申告受付・問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 原動機付自転車（125cc以下のバイク） ▶ ミニカー ▶ 小型特殊自動車（トラクター・乗用コンバイン・乗用田植機・乗用運搬車・フォークリフトなど） 	税務課市民税係 福島支所市民課総務係 鷹島支所市民課総務係
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 四輪・三輪の軽自動車 ▶ 二輪の軽自動車（126cc～250ccのバイク） 	軽自動車協会長崎事務所佐世保支所 （佐世保市沖新町5番1号）☎ 0956-31-1385
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 二輪の小型自動車（251cc以上のバイク） 	長崎運輸支局佐世保自動車検査登録事務所 （佐世保市沖新町5番5号）☎ 050-5540-2084

子供の伸びを実感してください!! 春期講習生募集

英検・数検・漢検・四谷大塚・東進模試・長崎県模試・全国模試の準会場認定校



秀明館 東進衛星予備校

松浦市志佐町里免343-1 川原ビル2F
 （市役所前・親和銀行横）

お申し込みは: TEL **0120-394-106**

小学生・中学生 志佐校 松浦市志佐町里免343-1
 御厨校 松浦市御厨町里免960-1

高校生 東進予備校松浦校 東大現役合格
 松浦市志佐町里免343-1 **434名**

九州電力株式会社専用船「まつうら」の日本国籍化

九州電力株式会社松浦発電所のエネルギー源となっている石炭を海外から輸送している専用船「まつうら」の船籍が、下記の通り変更されます。これに伴い、寄港に応じ松浦市にも固定資産税が納付されることとなります。

船籍変更手続きは、3月上旬に行われる予定です。



○問合せ先 水産商工観光課

	変更前	変更後
船主	商船三井海外子会社	商船三井
船籍	英国領ケイマン諸島	日本
船籍港	ジョージタウン	松浦
本船に係る固定資産税納付先	英国領ケイマン諸島	松浦市をはじめ寄港地自治体に納付(寄港回数にて按分)

福永昭さんに長崎県教育委員会表彰

福永昭さん(調川・下免、76)が2月8日、長崎県教育委員会から長崎県教育委員会表彰の特別教育功労者表彰を受けられました。

福永さんは、昭和62年から現在まで20年以上にわたり長崎県文化財保護指導委員として文化財の保護に努めるなど長崎県の文化の振興に大きな貢献をされています。

また、市においても、松浦市文化財保護審議会委員として郷土文化の向上にご尽力されています。



松浦市消防本部消防職員の採用試験

平成22年度消防職員採用試験を次の通り実施します。

1 試験職種、予定数および受験資格

試験区分	試験職種	職務内容	採用予定数	受験資格基準
高校卒業程度	消防職員(消防士)	専門技術の業務	若干名	救急救命士の資格を有する人 昭和58年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人
				救急救命士の資格を有しない人 昭和60年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人

2 試験日時および場所

第1次試験 4月25日(日) 午前9時入室
市役所市民ホール
(松浦市志佐町里免365番地)

第2次試験 第1次試験合格発表の際に通知します。

3 試験科目 第1次試験 教養試験および適性検査
第2次試験 作文、体力試験および面接

4 受付期間

3月15日(月)から4月5日(月)までの期間
午前8時30分から午後5時15分まで
ただし土曜日、日曜日および祝日を除く

5 申込方法

松浦市役所総務課または各支所、松浦地区消防組合消防本部または各出張所で試験申込書などを受け取り、必要書類を添えて松浦地区消防組合消防本部総務課に提出してください。

○問合せ先

松浦地区消防組合消防本部総務課 ☎0956-72-1211
または松浦市役所総務課 ☎0956-72-1111

※3月31日以降、松浦地区消防組合消防本部は、「松浦市消防本部」になります。

その他のお知らせ

パンダクラブ（松浦市幼児交通安全クラブ）の終了

パンダクラブは、昭和53年（1978年）に松浦市主催の幼児交通安全クラブとして保育園・幼稚園に通っていない待機児童への交通安全教育を目的に発足しました。

これまで各地区（発足当時は7地区）の公民館などで指導を行ってきましたが、近年少子化の影響などで待機児童の数も減り、パンダクラブへの参加者が減少傾向にあります。

また、保育園や幼稚園の園開放時の交通教室に待機児童が参加するなど『待機児童への交通安全教育』という発足時の目的を終えつつあります。来年度の新規入会予定もないことから、本年度で同クラブを終了し、今後は引き続き保育園・幼稚園のほか地域の集会以外の指導を継続していくこととしました。

今まで、指導を続けていただいた歴代の交通安全指導員の皆さまに感謝申し上げますとともに、地域の皆さまには子どもたちの安全にお一人層のご協力をお願いします。

問合せ先 松浦警察署交通課 ☎ 0956-72-5110（代表）

原付免許試験

- 日時 3月30日（火）午前10時30分～
- 場所 ヒューマンスクール松浦
- 受験資格
 - ①受付時に年齢が16歳以上の人
 - ②松浦警察署管内居住者（住民票記載の住所）
 - ③欠格事由に該当しない人
- 受付期間 3月2日（火）～16日（火）
（平日の午前9時～午後5時のみ）
- 受験受付場所 松浦警察署交通課免許窓口
- 受験の際の必要書類など
 - ①受験票・登録申請書（松浦警察署交通課免許窓口交付）
 - ②住民票（本籍が記載されているもの）1通
 - ③写真2枚（無帽、無背景で申請前6カ月以内に撮影したもの、縦3・0センチ×横2・4センチ）
 - ④試験手数料1,650円
- 注意事項 **時間の厳守**（試験日は、午前10時までにヒューマンスクール松浦に集合。試験時間に遅れた人は、受験資格がなくなります）**筆記用具などの準備**（鉛筆消しゴムなどの貸し出しは、しません）
※受験後、合格者は原付免許取得時講習を受講しなければなりません。受講手数料4,050円、バイクを運転できる服装（下駄、ハイヒール、スリッパは不可）および手袋（軍手可）、雨合羽（雨天時）などを準備すること。
- 問合せ先
松浦警察署 ☎ 0956-72-5110 内線 411～414

ジャイカ

JICA「青年海外協力隊」平成22年度春募集

独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」という）では、平成22年度の春募集として、下記の要領で「青年海外協力隊」を募集します。

青年海外協力隊とは、技術や経験を生かして開発途上国の人々と共に生活し、相互理解を図りながら、彼らの自助努力を促進させる形で協力活動を展開していく海外でのボランティアです。

【募集人数】約1,400人

【募集分野】農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政の8部門、約120職種

【派遣国】アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中近東、計約80カ国

【募集期間】4月1日（木）～5月17日（月）

【応募資格】満20歳～満39歳の日本国籍を持つ人

【派遣までの流れ】応募⇒一次選考（書類選考）⇒二次選考⇒派遣前訓練⇒派遣

- ・一次選考＝所定の応募書類（健康診断書含む）に必要事項を記入し郵送（※5月17日（月）必着）
- ・二次選考＝面接・語学試験・健康診断・実技試験（該当職種のみ）

【派遣期間】1年間または2年間（赴任形態：単身赴任）

【待遇等】JICAの規程に基づき、往復旅費、現地生活費、住居費、国内積立金などを支給

【現職参加】JICAでは、参加しやすい環境づくりのために、企業や官庁など関係各方面に対して、所属先に身分を残したまま参加する「現職参加」促進のお願いをしています。

【体験談および説明会】

○青年海外協力隊

4月18日（日）午後2時～アルカス SASEBO

○シニア海外ボランティア（※）

4月27日（火）午後6時30分～長崎ブリックホール
（※シニア海外ボランティアの応募資格は、満40歳～満69歳）

【資料請求・問合せ先】

JICA デスク長崎（(財)長崎県国際交流協会）

☎ 095-823-3931

とき

vol.50

旬の人

川上一夫さんが 交通安全表彰

かずお

川上一夫さん
(御厨・田代、80)



川上一夫さんが1月19日、東京都の日比谷公会堂で行われた第50回交通安全国民運動中央大会において、交通安全賞章緑十字銀章を受賞しました。この章は、交通安全に顕著な功績があり、また永年安全運転に努め、他の模範となるとして表彰されるものです。同大会で川上さんは、天皇后両陛下ご臨席の中、警察庁長官、財団法人全日本交通安全協会会長の連名による表彰を受けられました。

川上さんは、昭和38年から松浦地区交通安全協会役員として活動し、同協会の理事、監事を歴任後、平成10年から16年まで同協会支部長を務めました。また、平成12年から15年までは地域交通安全活動推進委員も務め、地域の交通安全意識の高揚に寄与されました。

協会役員、地域交通安全活動推進委員在任中は、交通安全活動、特に地域におけるキャンペーン、小学校を巻き込んだ交通安全指導や広報啓発活動を推進し、松浦地区の交通安全に献身的に尽力されました。退任後も後進役員の育成、子どもの安全に地域のリーダーとして更に推進されています。また、昭和31年に運転免許取得以来、現在まで無事故無違反で他の模範となる運転に心掛けています。

川上さんは「市民の生命を守ることを第一に考え、使命感を持って活動してきたことが評価されたことを光榮に思います。飲酒運転に対する取り締まりが厳しくなっている中、まだ飲酒運転で逮捕される人がいることを残念に思います。自分も運転するときに心掛けていますが、誰もが事故の原因となる『違反をしない!』を第一に考え、運転者としての義務やルールを守る遵法運転を心掛けてほしいですね」と話していました。

交通安全を願い看板設置

松浦地区交通安全協会福島支部（本川浩二支部長）が1月30日、福島公民館前に交通安全啓発用の看板を設置し、除幕式を行いました。

この看板は、福島町塩浜免で起きた交通死亡事故をきっかけとして、悲惨な死亡事故を撲滅しようと設置されたもの。この日は、松浦警察署や地元住民が見守る中、児童生徒の交通安全を願う標語の入選作品を掲げた看板が初めて披露されました。



歌や踊り、楽器演奏を披露

志佐小学校と同校PTA主催の「第19回ふれあいコンサート」が1月31日、文化会館で開催されました。

同コンサートは、児童の学習の成果の発表と保護者や地域との交流を目的に毎年開催しているものです。

今回は「みんなつながるココロのオト」をテーマに、各学年ごとに歌や踊り、先生たちによるがんばらば体操、松浦高校・志佐中学校吹奏楽部の演奏などが披露され、会場に集まった児童や保護者、地域の人など約1300人から大きな拍手が送られていました。



弥生時代の竪穴式住居跡発見

西九州自動車道の建設に伴い、埋蔵文化財の発掘調査が進められている今福町の中ノ瀬遺跡で1月31日、住民などに遺跡の概要を説明する現地説明会が行われました。

同遺跡では、円形に掘った穴（最大のものは直径約7m）に柱を立て屋根を掛ける弥生時代の竪穴式住居跡3基、中世から近世までの地面を掘った墓穴7基、縄文時代の土器や石器など約1万点が出土。弥生時代の住居跡の発見は県北地区で5例目、市内で初めてのものです。発掘調査は3月まで行われ、さらに下層の縄文時代などの古い年代のものがいないかを調査します。



平戸法人会が租税教室

平戸法人会（倉田友路会長）が1月19日、御厨小学校で租税教室を行いました。

会員自らが経営者と納税者の立場から講師となり、子どもたちに税の大切さを理解してもらおうと企画されたもの。この日は同会松浦支部の小松英史支部長が講師を務め、税の種類や小学生1人当たり年間約83万円の教育費が税金で賄われていることなどを説明。その後、税金がなくなった世界を仮定したビデオを放映し、税がないと困ることや納税の大切さを伝えました。浜崎琴海さんと松本大貴君は「税の種類^{ことみ}の多さに驚きました。納税の大切さも分かりました」とお礼のあいさつを述べました。



まちの話題



勇壮、瑞宝太鼓

雲仙市を拠点に活動する瑞宝太鼓松浦公演2010「結」が1月30日、文化会館で行われました。

瑞宝太鼓は、奏者が知的ハンディを持ちながら、和太鼓奏者のプロとして全国各地、海外でも活躍。今回、これまで多くの人に育ててもらった感謝の気持ちと経験の成果を太鼓の響きに込めて、たくさんの人に届けようと企画されたものです。この日は、松浦高校吹奏楽部の演奏と太鼓の共演や、観客の拍手に合わせた太鼓演奏など、会場に集まった約400人の観客は、力強い太鼓の音色に聞き入っていました。





市 PTA 連合会が研究大会

松浦市 PTA 連合会（下久保直人会長）研究大会が2月7日、文化会館で開催されました。

子どもたちの健やかな成長を目指して毎年開催。今年は、「元気な一歩！子どもに示そう親の背中」をスローガンに掲げ開催されました。第1部と第2部で構成され、第1部では、NPO 法人「子どもとメディア」の古野陽一常務理事をコーディネーターに「メディア問題から松浦っ子の今を考える」と題した具体的事例に基づくパネルディスカッションがありました。第2部では、「子どもを守る親子の対話！～メディアとの上手な付き合い方～」と題して同常務理事による講演が行われました。

大会に参加した市内の小中学生の保護者など約500人は、子どもを取り巻くメディア環境の現状と安全かつ安心にメディアを利用する方法を学びました。

卒業記念に壁画を作成

御厨小学校6年生35人が2月10日、御厨町池田地区の遊歩道沿いの防波堤に卒業記念の壁画を完成させました。

遊歩道の植栽などの整備をしている池田寿禄会（小橋川時雄会長）が、子どもたちにふるさとを大切にすることを育てようと呼び掛け、同小児童が毎年卒業記念に壁画を作成しており、今年で10回目。この日児童は、「絆」をテーマに、1枚は6年間の楽しかった思い出を音符で表現、もう1枚は卒業をイメージして桜並木と校舎を描きました。それぞれ縦約1m、横約3.5mの壁画を約2時間かけて完成させました。

壁画作成に参加した森啓寿くんは「卒業の良い思い出

出ができました。細かいところを筆で書くところが難しかったです。また20歳になったときにみんなで絵を見に集まりたいです」と話していました。



葉タバコの種まき

松浦葉たばこ生産組合（久保川一組合長）が2月1日、御厨町の組合共同育苗ハウスで葉タバコの種まきを行いました。

種まきには、同組合員や江迎町・鹿町町の生産農家約20人が参加。1m²以下の小さな種を水に混ぜ、500平方mのハウスに敷き詰められた苗箱にじょうろでまいていきました。まかれた種は、20日程度育苗した後、組合員がそれぞれ持ち帰り栽培ポットに移植。3月中旬に畑に定植し、5月中旬から収穫する予定です。



福っ娘、福男が豆まき

今福神社の節分祭が2月3日、同神社境内で行われ、福っ娘と福男による豆まきが行われました。

地域に残る文化の継承と、町の活性化を目的に始められたもの。この日はピンク色の羽織と袴姿の福っ娘の千葉恵里佳さん（今福・人柱、19）と法被姿の福男の下條貢司さん（今福・仲町、39）が「鬼は外！福は内！」と元気に豆をまき、集まった氏子など約50人はうれしそうに豆を拾っていました。また、この日は今福神社のほか町内3カ所で出張豆まきも行いました。



55 チームがバレーボールで熱戦

第15回弥生杯小学生新人バレーボール大会が2月6日、7日の両日、文化会館など7会場で開催されました。

県内や佐賀県から、女子39チーム、男子16チームが出場（市内からは10チーム出場）。予選・決勝を各パートで行い、2日間にわたり熱戦を繰り広げました。結果は次の通りです（市内チームのみ）。

【2位パート（女子）】③青葉

【4位パート（女子）】

③大崎

③田代

【5位パート（女子）】

②新星



スポーツの楽しさを学ぶ—松浦市運動部活動活性化推進事業—

松浦市運動部活動活性化推進事業の一環で各スポーツ教室が開催されました。指導力と競技力の向上を図ることにより、運動部活動に意欲的に参加する生徒を育てることを目的として教育委員会が開催しています。

巨人軍OB軟式野球教室

1月16日には巨人軍OBによる軟式野球教室が、松浦東高校グラウンドで行われました。

この日は、巨人軍OBの橋本清選手と清水崇行選手からバッティングの基本やピッチングフォーム、守備の捕球の仕方などの指導を受けました。

この日参加した市内中学校軟式野球部員と指導者約100人は、プロの技術を間近に見ながら熱心に指導を受けていました。



短距離走の基本を指導

1月19日には陸上競技教室が、御厨中学校と志佐中学校で開催されました。

御厨中学校では県内トップレベルの社会人陸上選手でつくる「長崎アスリートクラブ」のメンバー5人が、1、2年生の学年ごとに短距離の基本を指導しました。

御厨中1年の久家伸也君は「アドバイスどおり走ると前より早く走れるようになりました。走る楽しさが分かりました」と話しました。



ランニング教室などで陸上を学ぶ

1月30日には、早稲田大学駅伝部によるランニング教室が御厨中学校で開催されました。また翌31日には笛吹ダム周回道路で、中学校合同駅伝競走競技会と小学生ロードレースが行われました。

同競技会とロードレースには同駅伝部選手が並走してレースを盛り上げました。結果は次の通りです。

【中学校合同駅伝競走競技会】(上位3位まで記載)

○男子の部 (9.84*₀)

- ①今福駅伝A 32分32秒
- ②志佐駅伝 33分11秒
- ③福島野球A 33分46秒

○女子の部 (7.54*₀)

- ①志佐駅伝 28分58秒
- ②福島テニスA 32分07秒
- ③志佐バレー 32分18秒

【小学生ロードレース】(上位3位まで記載)

○小学男子 (2.0*₀)

- 5年 ①堤 真人 7分06秒
- ②宮本文徳 7分13秒
- ③久家椋太 7分25秒
- 6年 ①北村英毅 7分24秒
- ②田中友巳 7分28秒
- ③真弓翔吾 7分30秒

○小学女子 (2.0*₀)

- 5年 ①和田 楓 8分15秒
- ②田中静華 8分17秒
- ③泊 愛里 8分37秒
- 6年 ①岩佐理子 8分13秒
- ②泊千里香 8分30秒
- ③濱元 栞 9分27秒



中世の松浦 (16) 鷹島海底遺跡

平成13・14年度の神崎港改修工事に伴う調査では、多くの漆製品が出土しています。しかし、生地をなしていた木素材や鉄素材・皮革素材がフナクイムシによる侵食や海水による腐食などにより失われ、破片化した漆膜となったものが大半を占めています。海底からの出土であるため、取り上げた後の保存処理は極めて難しいものがあります。漆はウルシノキが分泌する樹液を原材料としており、縄文時代から櫛などの装飾品や土器・木器などに塗装されています。漆は塗り重ねると何層にもなった漆膜になります。表面の漆膜の下がどのようなようになっていたのかかわらないためX線を照射して内部構造を探ることもできません。

今回の調査で出土した漆製品には、食器の漆椀、装身具の櫛、武器の弩^とあるいは弓と考えられる木製品があります。左の写真①は、ほぼ完形に近い漆塗りの櫛です。最大幅10・4^{センチ}で蒲鋒型をしています。ほかに同じような櫛が1点と漆を塗っていない櫛(写真②)が3点あります。これらの櫛は元の兵士が髪を直すときに使用していたのでしょうか。



▲鷹島歴史民俗資料館で展示中

フィオナ先生 (オーストラリア出身)

Hot spring New Year 温泉でのお正月

今回の冬もクリスマスとお正月に帰国しないことにして、この素晴らしい時期の日本を楽しみました。温泉で休暇を過ごす以上にくつろいで新年を迎える方法があるでしょうか！冬休みをどのように過ごすか尋ねられて、黒川の коттеジを予約したと応えると、「なんてすてきな、早くに予約をしたんでしょう」「何て日本人的なの!」「まあ、ロマンティック!」。このような返事が返ってきたので、この有名な温泉の町に行くのを楽しみにしていました。

新年の旅行は、私にとって家族のようなALT 2人と行きました。一緒に旅行に行くことと決めた昨年の11月に、旅行雑誌に載っていた宿泊先に電話をしましたが、ほとんどが予約済みか繁忙期のため2倍の価格になっていました。それで、黒川から5分ほど離れたログハウスに滞在することに決めました。そのログハウスは自炊ができるようになっていて、2階建てで石でできたお風呂がありました。そして私たちが到着する前に部屋の暖房を入れてくれて、お風呂もためてくれる親切な管理人さんもいました。

滞在中は、温泉手形を使って、温泉を巡りました。中には洞窟のようにになっているおもしろい温泉もありました。

繁忙期にもかかわらず、黒川の町はとても静かで、私たちがだけがこの町にいるような感じさえました。また、小国町に行って、とてもおいしいそば料理の数々を食べました。元旦には高塚愛宕地藏尊にお参りして、安全と幸せをお祈りし、おみくじを引きました。私はいまだに「吉」というのが、どのくらいの幸運を意味するのかわかりませんが、今のところ良い年を過ごしています。

九州に住んでいるとこんなすてきなところへすぐ来れるなんて、私はなんて幸運なのかしらと思います。願っていた温泉に入っているときに雪は降りませんでしたが、新年を迎えた黒川は真に天国でした。

来年のお正月も太陽の照りつけるオーストラリアではなく、日本の温かい温泉で過ごそうと、既に考えています。





おしえて館長！

このコーナーでは利用者の皆さんから寄せられた図書館に対する疑問質問に館長が答えていきます。皆さんの声をお待ちしています！

Q：男性の利用者 「祝日の日も開館してください。他の市の図書館も閉館していますが、他の施設があり楽しむところがたくさんあります。しかし松浦市はそういうところが少ないので、図書館だけでも開館してほしいです」

A：館長 「いつもご利用いただきありがとうございます。図書館の開館をできるだけ多くしたい気持ちは重々あります。祝日のうち「こどもの日」「文化の日」は開館していますが、これ以上の開館は図書館で働く職員の人数の確保・休日の取得などの関係から、なかなか難しいところがあり苦慮しています。週休2日制で土曜日も休日になる職場も増えたため、金曜日は1時間延長して午後7時まで開館しています。どうか現状をご理解いただきご利用のほどよろしくお願ひします」

この本！（本の紹介）

- ・名残の灯（つくない屋お房始末帖） 牧南恭子／廣済堂
 - ・球体の蛇 道尾秀介／角川書店
 - ・アバター 山田悠介／角川書店
 - ・坂道の向こうにある海 椰月美智子／講談社
 - ・今あるガンが消えていく食事 超実践編 済陽高穂／マキノ出版
 - ・青嵐の譜 天野純希／集英社
 - ・ロスト・トレイン 中村 弦／新潮社
 - ・ローズと魔法の葉 岡田晴恵／学研教育出版
 - ・かあさんをまつゆ ジャクリーン・ウッドソン／光村教育図書
 - ・ちびまる子ちゃんはなまるえほん
（まる子ウソをつくの巻 たまちゃん大好き巻の巻）
（まる子テストで100点をとる巻）
さくらももこ／永岡書店
 - ・もちづきくん 中川ひろたか／チャイルド本社
 - ・かかしのじいさん 深山さくら／佼成出版社
- ※いつも展示すると、ほとんどの図書がその日のうちに借りられています。カウンターで「予約申込」をすると確実に手に入ります。



問合せ先 健康ほけん課

あなたの体力どのくらい？

松浦市健康づくり総合計画「いきいき松浦21」では、健康づくりのために運動やスポーツをしている人の割合50%超を目標にしていますが、平成21年度松浦市住民健診の間診結果は、40.3%に留まっています。

体力の向上や生活習慣の改善など「運動しなくては！」と思っても、なかなか実行できない人も多いのではないのでしょうか？

今より10分余分に歩くことから始め、運動習慣を身につけましょう。

運動 = 体を動かすことです。特別時間を作らなければと思うと、なかなか始められません。日常生活の中で少し工夫して体を動かすようにしましょう。

☆毎日を支障なく送るために必要な体力のことを生活体力といいます。以下の項目で簡単なチェックをしてみましょう。

判定	チェック項目	30段の階段をしっかりと足取りで上がる	4 ^分 （あるいは40分間）を余裕をもって歩く
生活体力に問題なし		まだまだ上がれる	まだまだ歩けるし、疲れていない
衰えの兆し有り		やや息がはずむ	やや疲れたが、まだ歩ける
衰えがかなり進行中		かなり息がはずむ	かなり疲れて、もう歩くのがいやだ
問題あり		途中で上がれなくなった	途中で歩けなくなった

あなたの体力はどうでしたか？体力を維持するために・・・

◎ まずは歩くことから始めましょう ◎ 少しずつ距離と時間を増やしましょう ◎ 初めは楽に徐々に早歩きにしましょう

消防だより

松浦地区消防本部 ☎0956-72-1211



救急車の適正利用で 救える命を守ろう!

救急出場件数が増加しています。

真に緊急を要する人のために、救急車の適正な利用をお願いします。

・定期的な通院などで、タクシー代わりに救急車を常用することは控えてください。

・救急車以外に搬送の手段がなく、緊急に医療機関などに搬送しなければならない場合は、迷わずすぐに救急車を要請してください。



温かい心ありがとうございます

一般寄付

●松浦市社会福祉協議会へ金一封
○NPO JAPAN
代表 太田弘明様 (佐世保市)

香典返し・忌明・寄付

●松浦市社会福祉協議会へ金一封

○古川 泰子様 (志佐・大浜東)

○池田 千里様 (志佐・上高野)

○寺澤 優國様 (今福・坂野)

○正原ヨシ子様 (御厨・長嶺団地)

○寺脇 フユ子様 (御厨・福崎)

○三枝松高雄様 (福島・伊万里釜)

○松口 愛子様 (調川・上平尾)

○田中 美子様 (今福・人柱)

○末安 信子様 (今福・仲町)

○寺澤 優國様 (今福・坂野)

○副島 美一樣 (今福・人柱)

○澤邊 充様 (鷹島・阿翁)

○志佐地区社会福祉協議会へ金一封

○宮崎 淑様 (志佐・下高野)

○前田美枝子様 (志佐・田ノ平)

○川久保 尚様 (御厨・池田)

○久江 久江様

○利作様 (御厨・郭公尾)

○キヨ子様 (御厨・中野)

○勝様

●調川地区社会福祉協議会へ金一封

○宮崎 大志様 (調川・平尾)

○豊福 恭一様 (調川・白井)

○キミ様

○誠様

●今福地区社会福祉協議会へ金一封

○勝美様

○信子様 (今福・仲町)

○三原 光高様

○優國様 (今福・坂野)

○マツエ様

戸籍だより

1月15日～2月14日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

ごめい福を お祈りいたします

川久保久子 (71歳) 鷹島・中通	東屋敷 隆 (48歳) 志佐・里1	前田 英明 (47歳) 福島・端	池淵 秋夫 (83歳) 星鹿・下田	久保アヤノ (97歳) 星鹿・北久保	松原 亀象 (88歳) 鷹島・中通	田中 正夫 (79歳) 星鹿・牟田	久保川清美 (74歳) 志佐・庄野	崎村 翠 (82歳) 星鹿・青島	大石サツエ (82歳) 調川・松山田	寺脇フユ子 (85歳) 福島・福崎	坂口 ミキ (81歳) 星鹿・川原辺田	辻本 弁順 (80歳) 志佐・中町	入口 順治 (78歳) 鷹島・三里	井崎 ヨシ (93歳) 星鹿・海光園	藤原 義隆 (76歳) 志佐・蛭子崎東	前田 義明 (93歳) 福島・端	朝川善一郎 (75歳) 鷹島・神崎	古寺 マキ (86歳) 今福・人柱	小川 芳孝 (58歳) 志佐・元町	廣田 稔 (76歳) 今福・北東3	澤邊 タセ (97歳) 鷹島・阿翁	川久保テル子 (84歳) 御厨・寺ノ尾上	北川 スミ (93歳) 調川・下免	林 マツ (103歳) 志佐・長野	瀬戸 巧 (86歳) 御厨・長嶺団地	田中 實 (77歳) 御厨・池田上	中野 悦子 (99歳) 志佐・田原	川野 歌子 (87歳) 調川・七区ノ二	岡 正義 (69歳) 今福・本町	園田 チエ (89歳) 志佐・里1	坂本 菊枝 (88歳) 今福・松崎
-------------------	-------------------	------------------	-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	--------------------	-------------------	---------------------	-------------------	-------------------	--------------------	---------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	----------------------	-------------------	-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	---------------------	------------------	-------------------	-------------------

結婚 おめでとう

お誕生 おめでとう

武尾 嘉明 (77歳) 志佐・住吉通	前田 英子 (71歳) 福島・端	平松 一雄 (92歳) 福島・鍋串	松尾 澄子 (77歳) 福島・喜内瀬	田上 正子 (83歳) 御厨・川内	前田 カネ (78歳) 星鹿・川原辺田	平田 伊平 (93歳) 志佐・赤木	竹内智都子 (90歳) 御厨・池田	川浪 勇太 (福島・日の浦)	西山 亜希 (佐賀県伊万里市)	西 秀和 (志佐・立町)	柴田 恵利 (御厨・御厨団地)	田川 義憲 (調川・白井)	品川 幸恵 (志佐・大浜東)	後藤 徳幸 (鷹島・中通)	山内 紘 (鷹島・中通)	池野 和麻 (星鹿・川原辺田)	北川 ありさ (佐世保市)	黒川 大地 (太郎) (志佐・大浜東)	中田 心遥 (達也) (志佐・里1)	松坂 丞純 (毅) (星鹿・川原辺田)	松尾 寧音 (慶) (志佐・辻ノ尾)	田中 咲星 (大志) (今福・人柱)	荒木 琉花 (威信) (志佐・白浜団地)	坂元 侑奈 (高幸) (鷹島・殿ノ浦)	木谷 心愛 (雄二) (鷹島・日比)	内野 柊 (理) (志佐・里2)
--------------------	------------------	-------------------	--------------------	-------------------	---------------------	-------------------	-------------------	----------------	-----------------	--------------	-----------------	---------------	----------------	---------------	--------------	-----------------	---------------	---------------------	--------------------	---------------------	--------------------	--------------------	----------------------	---------------------	--------------------	------------------



市報 まつうら3月号

平成22年3月1日発行
No. 51

松浦への
思いを語る

リレーエッセー

50

かずき
村田 一樹 さん
(志佐・丹花、29)

○職業・仕事内容

志佐町里免の小学校そばにある山本設計事務所に勤務しています。住宅から病院までさまざまな建築物の設計補助をしています。お客様のニーズに合わせて、長く使っていたりできるように心掛けています。

○松浦市の好きな場所・特長

調川町松山田免のゲートボール場付近から見える風景が好きです。夕日、棚田、海が眼下に広がって、山に吹く風も感じられ、松浦のいいところ取りです。ぜひ夏から秋にかけて行ってみたい。



▶大学時代の友人と山口県にて。前列左から3番目が村田さん。

○現在頑張っていること・アピールポイント

暖かくなってくると、休日には野球を楽しんでいます。市内のチーム「ヤングブラッド」に所属し頑張っています。年齢層が幅広いチームで「みんなで楽しく」をモットーに、今年は県大会に出場し1勝を目指します。

今回は…
村田さんから、
守山清和さん
(志佐・庄野)に
バトンタッチ!

人口

平成22年2月1日現在	
人口	26,059 (-14)
男	12,451 (+1)
女	13,608 (-15)
世帯数	10,248 (-13)

住民基本台帳から

編集室から

今月号掲載の節分の豆まきの取材に行きました。

福っ娘、福男が小袋に入った豆をまくと、今福神社の境内に集まった子どもたちや地域の人が楽しそうに拾っていました。(か)も一年の無病息災を願って豆を食べました。

節分の翌日は暦の上で春を迎える立春。心なしか頬に当たる風も温かく感じられます。

これからも心が温かくなるようなホットな情報を市報まつうらでお届けしたいと思います。(か)



イラスト(近)

福岡まで1時間！ 西九州自動車道の一日も早い完成を！



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

編集発行/松浦市総務課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福岡市からは:47-3011 福島町からは:47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsuyama.jp>
Eメールアドレス matsuyura@city.matsuyama.lg.jp
印刷/有限会社タイセイ印刷